

テクトロニクス、MIPI アライアンス M-PHYSMトランスミッタ/レシーバ・テスト の自動化ソリューションを発表

M-PHY UniProSM、LLI プロトコルのオシロスコープベースでのデコードも可能に

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は、本日、急成長する MIPI アライアンス M-PHY テストに対し、業界で最も広範囲に、かつ完全にカバーする自動テスト・ソリューションを発表します。これまでの MIPI 規格のサポートに加え、テクトロニクスの[オシロスコープ](#)上で実行する、M-PHY UniPro/LLI プロトコルのデコード/解析ソリューションも発表します。

テクトロニクス、オシロスコープ事業部のジェネラル・マネージャであるロイ・シーゲル(Roy Siegel)は、次のように述べています。「テクトロニクスでは、MIPI および M-PHY の設計エンジニアのニーズにお応えすることを最優先に位置付け、この分野のお客様に総合的なテスト・ソリューションを提供し続けています。テクトロニクスは 2010 年 9 月、業界に先駆けて MIPI ソリューションを発表しました。そして今回、最新の M-PHY テスト仕様に対応した、業界で最も優れた Tx、Rx、プロトコルのテスト・ソリューションを発表するはこびとなりました」

[MSO/DSA/DPO70000 シリーズ・オシロスコープ](#)のオプションとして装備される新製品 Opt. [M-PHYTX](#)は、すべての HS(ハイスピード)、パルス幅変調(PWM)ギア、振幅、ターミネーションの組み合わせによって約 700 項目のテストを自動化することで、セットアップ時間を大幅に短縮し、テストの再現性を向上させます。新しい機能としては、さまざまなモードによるリグレーション(回帰)テスト、ワークグループでの共有またはベンダ選定テストのためのプリントまたは HTM によるレポート機能が含まれます。

Opt. M-PHYTX は、自動モードから解析モードへのシームレスな切替機能を備えているため、DPOJET ジッタ/アイ・ダイアグラム解析ソフトウェアを使用してステップごとのデバッグを行い、さまざまなテスト・モードおよびその組み合わせで問題をすばやく特定します。テクトロニクスの高性能オシロスコープ 1 台で、トランスミッタの自動テストとプロトコル・デコード解析を実行します。Opt. M-PHYRX によるレシーバ自動テストのセットアップは、高度に最適化されたセットアップを利用するため、MIPI アライアンスで規定されている厳しい M-PHY レシーバ・テストにおいて、最低でも 3 台の計測器、さらに膨大な数の接続が必要になる従来のソリューションと比較して、機器に要するコストを大幅に抑制することが可能です。

MIPI アライアンス会長、Joel Huloux 氏は、次のように述べています。「MIPI アライアンス仕様に適合するには、総合的なテスト・ソリューションを利用できることが重要になります。テクトロニクスは仕様の開発、TIG(Test Investigation Group)に積極的に参加しており、MIPI 仕様進化への貢献に対して感謝しています」

テクトロニクスの M-PHY ソリューションは、オシロスコープにパワー・スペクトル密度(PSD)測定機能が含まれているため、トランスミッタ・テストにおいて外付けのスペクトラム・アナライザが不要です。さらに、M-PHY エラー検出機能が統合されているため、レシーバ・テストでの外付けのビット・エラー・レート・テストが不要になります。これによってテスト機器に要するコストがさらに抑えられ、セットアップ時間も短縮できます。

Mixel 社 CEO の Ashraf Takla 氏は、次のように述べています。「Mixel [MIPI Central](#)エコシステムにとって、テクトロニクスは重要なパートナーであり、すべてのM-PHYをサポートする Mixel の M-PHY プラットフォームをテクトロニクスが採用したことをうれしく思います。テクトロニクスと協業できたことは、M-PHY に携わる当社のお客様にとっても有益であると思います。テクトロニクスの M-PHY 製品を使用した自動化により、大幅に時間が短縮でき、再現性も改善されます。3 月に韓国のソウルで開かれる MIPI のミーティングで、テクトロニクスの M-PHY 製品を使用して当社の M-PHY がデモできることをうれしく思います」

製品価格

DSA/DPO/MSO70000 シリーズ・オシロスコープ・オプション

Opt. M-PHYTX MHY 自動トランスミッタ・ソリューション	62 万 8 千円(税抜)
PGY-LLI MIPI M-PHY LLI プロトコル解析ソフトウェア	90 万 3 千円(税抜)
PGY-UPRO MIPI M-PHY UniPro プロトコル解析ソフトウェア	90 万 3 千円(税抜)

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界 22カ国で事業を展開しています。詳しくはウェブサイト(www.tektronix.com/ja)をご覧ください。

テクトロニクス®の最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先

テクトロニクス 広報室 瀬戸

電話:03(6714)3097 Fax:03(6714)3667

email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは、Tektronix, Inc.の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。